四万十市社協だより　令和２年５月　第 181 号

しまんと

【ホームページ】http://shimanto-s.or.jp　または　四万十市社協　検索

区長会長承認済文書
紙面に関する問い合せは
《発行所》四万十市社会福祉協議会
《本　所》四万十市右山五月町 8-3
《電　話》　３５－３０１１
《ＦＡＸ》　３５－５２４１
《西土佐支所》西土佐用井 1110-31
《電　話》　３１－６１１１
《ＦＡＸ》　３１－６１１２

令和２年度 四万十市社会福祉協議会事業計画

〔基本理念〕

**「誰もが住み慣れた地域で、
安心して生活ができるまちづくり」**

社協キャラクター　ふくりん

〔基本方針〕

人口減少社会による地域の持続への懸念など、近年の社会の変化等を踏まえ、今後の社会福祉法改正に向けた市町村における包括的な支援体制の整備のあり方や、地域共生社会の実現に向け、社会保障・生活支援において強化すべき機能等が検討されています。制度・分野ごとの「縦割り」や「支える側」「支えられる側」という従来の関係を超えて、地域や一人ひとりの多様性を前提とし、人と人、人と社会がつながり支え合う新たなアプローチの構築が求められています。

四万十市においては、高齢化率は約 36%で超高齢社会となり、地域での担い手不足が顕著であり、１つ１つ課題を他人事とするのではなく我が事として考え、地域住民同士の支え合いの構築を各関係機関の協力を得ながら目指す必要があり、その調整役等を担うコミュニティソーシャルワーカー（ＣＳＷ）や生活支援コーディネーターを配置して、実施に向け努めて参ります。

健康・福祉地域推進事業については、重要事業と位置づけ行う他、ボランティア活動の充実、総合的な相談・援助活動及び権利擁護等関係機関の協力を得ながら推進に努めます。

また、市と協働して策定した第３期四万十市地域福祉計画の実行については、ＣＳＷが中心となり、進捗管理や地域での座談会を行いながら、地域住民や関係機関の協力を得て行きます。

経営状況は、厳しいものの公共性の高い社会福祉法人として、社会福祉法を遵守しながら、住民に頼られる社会福祉協議会を目指すため、次の重点目標に取組みます。

〔重点目標〕

①地域福祉の推進とボランティア活動の充実　**②総合的な相談・援助活動及び権利擁護の推進**
③在宅福祉サービスの充実　**④法人運営と地域福祉計画の推進**

〔実施計画〕

＜予算総額　125,367 千円＞　新＝新規事業

①地域福祉の推進とボランティア活動の充実　＜予算額　61,129 千円＞

- ▶介護予防・生活支援事業
- ▶介護予防把握事業
- 新 ▶コミュニティソーシャルワーカー（ＣＳＷ）設置事業
- ▶配食サービス事業
- ▶健康・福祉地域推進事業
- ▶防災福祉教育事業
- ▶社協広報誌「しまんと」及びホームページの充実
- ▶福祉機器等貸出事業
- 新 ▶ゆずります・ゆずってください事業
- ▶高齢者疑似体験等の出前事業
- ▶ボランティアセンターの充実と災害ボランティアセンターの整備
- ▶福祉大会等の開催

②総合的な相談・援助活動及び権利擁護の推進　＜予算額　23,003 千円＞

▶ふれあい相談センター事業（一般相談・専門相談）▶福祉サービス利用援助事業　▶成年後見事業
▶生活福祉資金貸付事業　▶小口生活資金貸付事業　▶フードバンク事業
▶幡多福祉人材バンク事業（福祉の無料職業紹介事業）　▶福祉・介護人材マッチング支援事業

③在宅福祉サービスの充実　＜予算額　27,070 千円＞

▶高齢者はつらつデイサービス事業　新▶通所型サービスＣ事業　▶まちなかサロン運営事業
▶障害者支援センター事業　▶相談支援事業・障害児相談支援事業　▶訪問入浴事業

④法人運営と地域福祉計画の推進　＜予算額　14,165 千円＞

▶法人運営　▶地域福祉計画の推進
▶社協会員の加入促進　▶職員の資質向上に向けた研修
▶指定管理施設運営事業（一条の里・総合福祉センター）　▶福祉センターの運営・管理
▶団体事務

＊四万十市中村地区民生委員児童委員協議会＊四万十市西土佐地区民生委員児童委員協議会＊四万十市民生委員児童委員協議会連合会＊四万十市老人クラブ連合会＊四万十市身体障害者連盟＊四万十市精神障害者家族の会「虹の会」＊四万十市共同募金委員会＊日本赤十字社高知県支部四万十市地区

令和２年度 四万十市社会福祉協議会予算（社会福祉事業拠点区分）

（単位：千円）

収入の部	予算額	支出の部	予算額
会費収入	900	法人運営区分	21,126
寄附金収入	200	地域福祉活動事業区分	31,549
経常経費補助金収入	37,604	ボランティア活動事業区分	7,086
受託金収入	60,648	共同募金事業区分	4,508
共同募金配分金収入	2,118	貸付事業区分	1,893
介護保険収入	2,762	介護保険事業区分	4,998
障害福祉サービス事業等収入	1,645	障害福祉事業区分	7,267
事業収入	5,570	はつらつデイ事業区分	14,805
その他収入	1,820	福祉サービス利用援助区分	7,230
受取利息配当金収入	2	福祉人材バンク事業区分	13,496
長期貸付金回収収入	1,000	指定管理施設区分	3,018
サービス区分間繰入金収入	512	福祉基金運営事業区分	201
積立資産取崩収入	1,611		
前期末支払資金残高	785		
収入合計	117,177	支出合計	117,177

令和２年度 社会福祉センター予算（公益事業拠点区分）

（単位：千円）

収入の部	予算額	支出の部	予算額
経常経費補助金収入	5,736	人件費支出	2,538
事業収入	2,040	事務費支出	5,502
雑収入	63	積立資産支出	100
受取利息配当金収入	1	予備費	50
その他収入	300		
前期末支払資金残高	50		
収入合計	8,190	支出合計	8,190

“放っちょけん！”で福祉のまちづくり
コミュニティーソーシャルワーカー（通称ＣＳＷ）を設置しました！

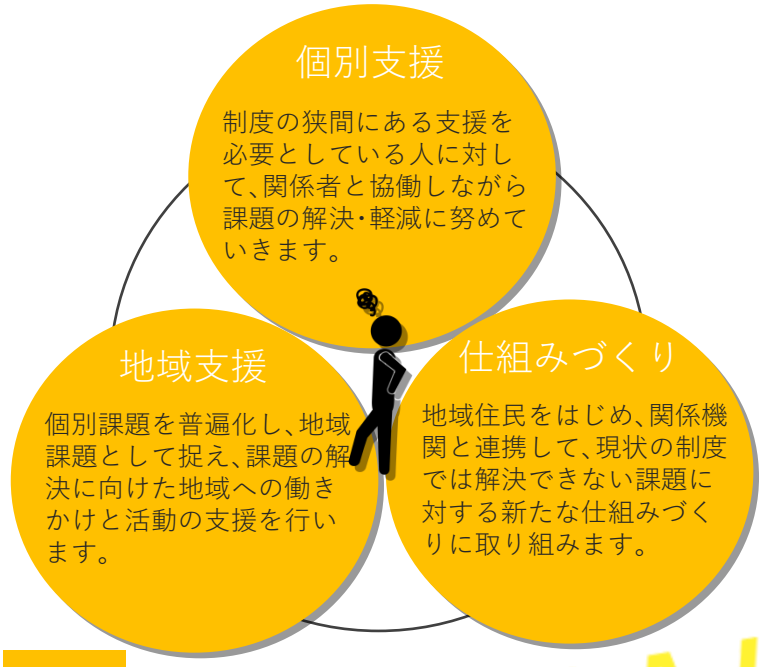
新

コミュニティーソーシャルワーカー設置の目的

近年の過疎・高齢化、人口減少といった社会状況の変化に伴うコミュニティー機能の弱体化により、地縁・血縁関係を前提とした制度サービスでは対応しきれない複雑・多様な課題が増加傾向にあり、従来の縦割りの支援ではなく、地域や一人ひとりの多様性を前提とした横断的、総合的な支援体制の構築の必要性が高まっています。

高齢者、障がい者、ひとり親家庭、生活困窮者等、あらゆるニーズを起点に、それぞれの地域をフィールドとした支え合いの仕組みづくり（地域づくり）を推進していくことを目的にコミュニティーソーシャルワーカーを設置します。

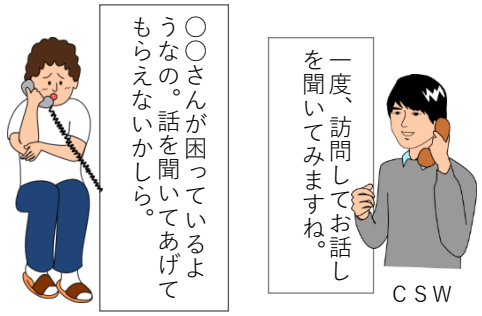
コミュニティーソーシャルワーカーの役割（イメージ）



コミュニティーソーシャルワーク の例

「助けて」を発信することができず、地域に潜在化する様々なニーズ

社会福祉協議会に相談



必要に応じて、地域福祉ネット関係を開催し、課題解決のための方法を関係者と一緒に検討

個別課題を地域課題として捉え、住民主体の新たな支え合い活動の開発

あなたや、あなたの近くにいる方が抱え込んでいる困りごとを、ひとりで悩まず、お話をお聞かせ下さい。

Community Social Warker

コミュニティーソーシャルワーカー

〔所　　属〕四万十市社会福祉協議会
〔担当エリア〕市内全域
☎35-3011

地域の皆さまが安心して暮らせる「福祉のまちづくり」に関係者と一緒に取組んでいきます。まずは、皆さまの声をお聞かせください。

おだに　しんじ
小谷　真司

〒787-0012 四万十市右山五月町 8-3
四万十市社会福祉協議会
☎35-3011　FAX35-5241

～ゆずります・ゆずってください事業を始めます♪～ 新

自宅の押入れや物置などに眠っている貴重な“資源”に新たな活躍の場が見つかりますように「情報の収集とその情報の公開」を社会福祉協議会がお手伝いします。利用方法は以下のとおりです。限りある資源を有効に活用するためにもぜひご利用ください。

〈利用方法〉

①「ゆずります登録カード」、「ゆずってください登録カード」に必要事項を記入して社会福祉センターほか設置の「ゆずります・ゆずってくださいポスト」に投入していただきます。
②投入された各カードを回収、整理し「ゆずります・ゆずってください事業」情報として物品に関する情報のみを、社協だより等で皆様にお知らせします。
③「ゆずります」と「ゆずってください」の気持ちが一致した場合、双方の意思を再確認のうえ、翌月中旬頃に無料で物品を引き取り、無料でお届けします。

〈注意事項〉

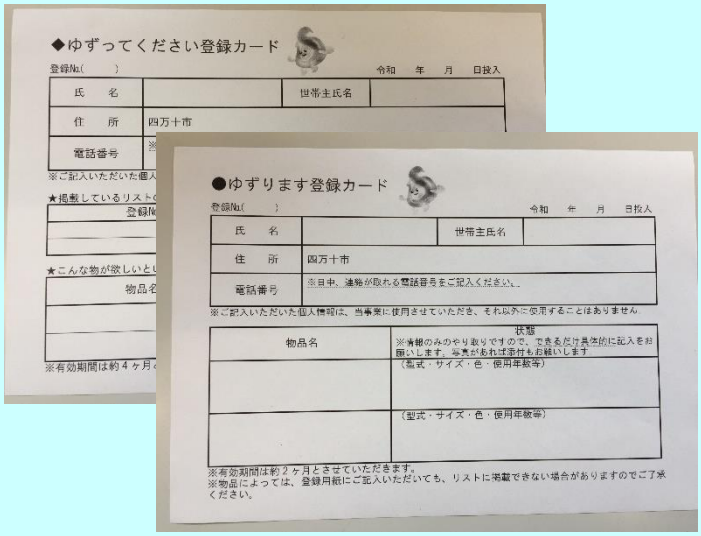
①軽自動車(箱型)で伺い玄関先での集配になりますので、大きい物、重い物、生き物、植物、食べ物、危険物など取り扱えない物もあり対応できない場合があります。
②「ゆずってください」が多数の場合は、事務局で抽選いたします。
③お届けしました物品は、万が一思っていた物と違う場合でも、必ず受け取っていただきます。その場合、「ゆずってください」側が新たに「ゆずります登録」をしていただいても構いませんが、その間の物品は自宅で保管してもらいます。
④集配時に初めて品物や状況を見ることになりますので、品物の検品はできません。集配までは登録者の自宅で保管をお願いします。

〈登録カード有効期間〉
◆ゆずります登録カード…約２ヶ月　◆ゆずってください登録カード…約４ヶ月

〈登録カード・ポスト設置場所〉
◆社会福祉センター（右山五月町 8-3）
◆多目的デイケアセンター一条の里（中村東町 2-4-13）
◆総合福祉センター（西土佐用井 1110-31）

〈問合せ先〉
四万十市社会福祉協議会　Tel 35-3011　Fax 35-5241　担当：今村

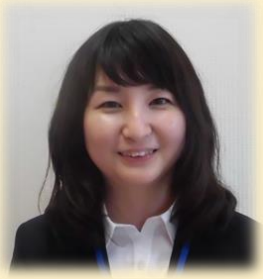
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業開始が遅れる場合や集配が遅くなること、また有効期間の延長など皆様にご迷惑をおかけする場合がありますが、ご理解とご協力をお願いします。



新規採用職員紹介

令和２年４月１日から四万十市社会福祉協議会に新しい職員を配置しました。

これから、地域の皆様と一緒に「誰もが住み慣れた地域で安心して生活ができるまちづくり」を目指していく新人職員を紹介します。



〈名　前〉　佐藤　綾菜（さとう　あやな）(30 歳)

〈所　属〉　地域福祉係

〈好きな食べ物〉　オムライス

〈チャームポイント〉　笑顔

〈ごあいさつ〉

初めまして、４月から四万十市社会福祉協議会に勤務させていただくことになりました佐藤綾菜です。私は人と関わる事が好きなので、これから四万十市の皆さまとたくさん関わって四万十市の事をもっと知っていきたいです。

至らない点もあるかもしれませんが、自分なりに精一杯頑張りますのでよろしくお願いします。

第３期四万十市地域福祉計画が策定されました

「誰もが安心して暮らせる笑顔があふれる四万十市」を基本理念に、四万十市の地域福祉の推進に向けて市民の皆さまと一緒に取り組んでいきます。

本計画は、四万十市役所、四万十市社会福祉協議会、市ホームページ、図書館で閲覧できます。また、計画の概要版リーフレットが各世帯に配布されますので、ご一読ください。

マム＆チルドレンでのボランティア募集

マム＆チルドレンは、未就園児とその保護者に具同体育センターを開放して、自由に参加できる遊び場です。保護者の方が、子育てから少しの間でも解放される時間を提供することを目的としています。

保護者の方がゆっくり安心できるよう話を聴きながら、
未就園児の子どもと遊ぶボランティアを募集しています。

ぜひご連絡ください。

○　日時　毎月第2･第４水曜日の 10 時～11 時半（毎回参加でなくても大丈夫です）

○　場所　具同体育センター

【問合せ･申込先】四万十市社会福祉協議会　☎35-3011　担当：小倉

Facebook もチェック

四万十市社会福祉協議会の Facebook ページを開設しています。様々な情報を掲載していきますので、そちらもご覧ください。

赤十字社の活動にあたたかいご支援をお願いいたします

日本赤十字社は、南海トラフ地震等の災害救護をはじめ、日々の事故や急病に備える救急法などの講習、地域でボランティア活動を展開する奉仕団や次代を担う青少年赤十字などの活動を通じて、住民の皆様とともに「人のいのちと健康、尊厳を守る」取り組みを進めています。

こうした活動は、５月から６月を中心に皆様からお寄せいただく活動資金で行われています。

地域の奉仕者等が皆様方のお宅や事業所にお伺いしますので、本年も皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。

【問合せ先】日赤四万十市地区（四万十市社会福祉協議会内　TEL 35-3011）

四万十市ふれあい相談センター

相談無料　秘密厳守

〈一般相談〉

暮らし･福祉･教育など一般的な相談　平日　8：30～17：15

〈専門相談〉

弁護士による無料法律相談　第 1･3（月）　13：30～15：30（1 人あたり 30 分）

各４名まで（予約制）　※原則、四万十市在住の方を対象としています。

【５月の専門相談】
５月７日（木）・５月 18 日（月）

【６月の専門相談】
６月１日（月）・６月 15 日（月）

※都合により変更になる場合があります。専門相談（法律相談）ご希望の方は下記までご連絡ください。

【問合せ・申込み先】　四万十市社会福祉協議会　Tel 35-3011

幡多福祉人材バンクよりお知らせ

登録無料　未経験OK　資格をお持ちの方

幡多福祉人材バンクでは、無料の職業紹介事業を行っております。

介護･福祉の仕事をお探しの方に、希望に応じた求人情報を提供し福祉の職場をご紹介いたします。

※現在、電話での相談受付や、求人紹介を行っておりますので、お気軽にお問合せください。

（問合せ先）四万十市社会福祉協議会内　幡多福祉人材バンク　TEL：35-5514　担当：田口

ご寄付のお礼

古切手等は高知県社会福祉協議会を通じて各収集団体へ送り、活動資金等に充てられています。皆さまの温かい善意が社会福祉に役立てられています。ご協力ありがとうございました。

【期間　3/1～3/31】

- 古切手
- テレフォンカード
- アルミプルタブ
- 書き損じハガキなど

＜個人＞（敬称略）

遠山　正穂・江口　裕明・江口　佳代・山﨑　節子・岡田　征幸・市村由美子・岡田　栄蔵・有友　大・矢野川忠男・小野　峯代・山本　悦子・宮地　英子・吉田美代子・鍋島　稔・岡添　眞子・谷本　哲志・土居　七美・土居　正宗・土居　優生・橋田　楠夫・向井　良博・下村　順子・関本佐知子・今城千代春・森　加代子・多和千賀子・渡辺　敦子・遠地るり子・森本加治尾・宮地　妙子・田村かほる・藤本　憲子・川添　利英・西川満壽代・柴　幸子・井上シズコ・盤隈　重人・横山美登里・武内　幸男・岡村　恵子（他匿名）

ありがとうございます

＜企業・団体＞（敬称略）

すまいる不動産・オズ・Café リノ・そぶえしほぴあの教室・佐野海洋サービス・伊才原健康福祉委員会・四国建設機械販売(株)・四万十わかば更生保護女性会・東山小学校・ぐうちょきぱあ・ジブラルタ生命・(株)西部グリーン・中村地区建設協同組合・(株)福田工務店・(有)フジデン・中村民主商工会・たきざわ呉服店・サイバラ建設・日本生命四万十営業部・梅の実会・豚座建設(株)・大英環境機構(有)